



## 介護サービスの質の向上目指して

### 介護現場で働く方の声

今年度、介護老人福祉施設シルバークエア九頭竜に新採用で就職した中村さんに、現場で働く方の状況や考えをお聞きしました。



中村友紀さん(19)  
=平泉寺町笹尾=

#### 介護職を選んだ理由

親戚に医療関係者が多く、ボランティアや介護の仕事に興味を持ちました。  
奥越明成高校の生活福祉科福祉コースに進み、勝山で就職し地元で貢献したいという思いから、卒業後、シルバークエア九頭竜に就職しました。

#### 実際に働いてみて

8月からは夜勤に入るようになりました。講習を受け、吸痰もできるようになりましたが、まだ経験が足りず、うまくできているか不安な時もあります。

移乗介助には自信がありません。全体重をあげてもらおうので、信頼関係が必要です。おむつ交換など力仕事で体を使うことが多いですが、利用者者と会話し、「コミュニケーションをとることが大切だ」と思います。

職場の人間関係など、うまくやっていると不安もありましたが、職場の皆さんはとても優しく、いい職場です。

#### 介護職のやりがい

大変な職場と思われがちですが、仕事にメリハリがあり自分でコントロールできるのが魅力です。

平泉寺町内の利用者が多く、私と同じ区の方など、身近な方もいます。利用者の方から「ゆきちゃん」と呼ばれると、親しみを感じ、楽しく仕事ができます。

#### 用語解説

吸痰 喀痰吸引とも言い、気管に溜まった痰をチューブなどを用いて吸引すること

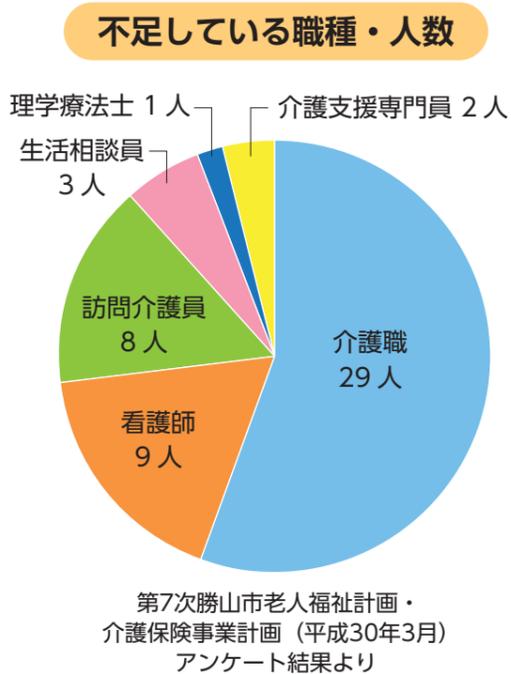
移乗介助 ベッドから車いすなどへ、移動して乗り移ることを介助すること

### 介護人材の確保を支援

第7次勝山市老人福祉計画・介護保険事業計画（以下計画という）によると、団塊の世代が後期高齢者となる2025年には、勝山市の介護サービス利用者は現在より約14%増えると推計されています。

また、計画策定にあたり、市内介護サービス事業所に対して行ったアンケートでは、52人の介護人材が不足しているとの結果がでました。

特に介護保険施設などでは、介護職が不足していること



とが明らかになりました。

こうした現状を受け、勝山市は計画の中で、高齢者の生きがいと健康づくりを推進するとともに介護体制の充実を目標に挙げて取り組んでいます。

人材確保については、平成29年度から医療および介護人材緊急確保奨励金（次ページ参照）を設け、看護師および准看護師5人、介護サービス従事者12人が、この制度を利用して就職されています。

### ご利用ください 人材緊急確保奨励金

移住者や市内に住所を有する新規卒業者が、市内の介護サービス事業所の介護サービス従事者または医療機関の看護師・准看護師として勤めた際に、奨励金をお渡しします。

ただし、過去3年以内に、市内に居住したことがある方や、過去に市内の医療機関または介護サービス事業所に勤務したことがある方は除きます。

交付額▼30万円（10万円/年を3年にわたり交付）

- 対象者▼次の①～⑤の条件をすべて満たす方
- ① 新規卒業者または勝山市に転入した方
  - ② 市内の医療機関に就職した看護師または介護サービス事業所に就職した介護職員（正規職員のみ）
  - ③ 3年以上勝山市に居住し、市内事業所に5年以上勤務

- する意思のある方
- ④ 勝山市育英資金奨学金返還減免を受けていない方
  - ⑤ 市税を滞納していない方

奨励金の返還  
次のいずれかに該当する場合は、奨励金を返還していただきます。

- ・3年以内に転出または5年以内に離職した場合
- ・市税を滞納した場合 など

問健康長寿課（すこやか内）  
☎87・0888

